

第二小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	場所	実施年度	通学路の状況・危険箇所の内容	点検結果・対策内容
①	競輪場入口交差点	令和2年度	・一部歩車分離信号機で、自転車が歩行者用信号を見て交差点に進入するので、児童との接触が心配。	○停止線等を再塗装する。 ⇒立川警察署より再塗装しました。
		令和5年度	・自転車の通行量が多く危険。	○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。 ○自転車の通行域を示す青い矢羽根マークの再塗装を要望する。 ⇒ご指摘の場所は、平成24年度に社会実験として路肩のカラー化及び自転車ナビマークの路面表示をおこなったものです。市では平成24年度より自転車の交通量や自転車関連事故が多い路線などを優先して、自転車ナビマーク・ナビラインの設置に取り組んでおり、ここ数年は、年間1～2Km程度の整備を進め、その整備延長は約21Kmに上ります。一方、経年劣化による塗り直し箇所の選定は課題であると認識しています。今後も警視庁及び東京都が整備したナビマーク等との整合性や他市との連続性も考慮しつつ、継続整備に努めてまいります。
②	競輪場入口交差点から競輪場前までの通り	令和5年度	・交通量が多く、歩道も狭いため、危険。	○通学路を表す黄色い標識に落書きがあるため、取り替えを要望する。 ⇒道路課で取り替えを行いました。 ○柵が設けられている路側帯については、車等との衝突する恐れがあるため、必ず柵の内側を歩かないといけない旨を児童に対して、指導していく。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。
③	競輪場入口前	令和5年度	・見通しが悪い、車の路上駐車が多い	競輪場改修工事について、令和5年～令和7年頃にかけて工事が行われる計画。 令和5年8月頃に小学校に対して、事業課より工事の説明会を実施する予定。 ○改修工事後の交通情勢に応じて必要な対策を実施する
④	シネマ通り	令和5年度	・道幅が狭く、交通量も多いため、危険。	○児童に対し、広がらずに歩くように指導する。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。
⑤	小学校の二本東側の路地	令和5年度	・北→南方向の一方通行で、緑川通りに合流し、左折する際、巻き込みの恐れ。	○横断指導線の再塗装を要望する。 ⇒道路課で再塗装を行いました。 ○止まれ標識の位置が高いため、よく見える、低い位置への付け替えを要望する。 ⇒立川警察のほうで確認したところ、視認性については問題なしとの判断から、付け替えは行わないこととしました。
⑥	新田橋跡前交差点	令和5年度	・交通量が多く、歩道も狭いため、危険。	立川都市計画道路事業3・2・10号緑川通り線により、交差点の形が今後、変更となる予定。 ○道路事業後の交通情勢に応じて必要な対策を実施する。
	小学校の一本東側の路地	令和2年度	・北→南方向の一方通行で、緑川通りに合流し、左折する際、巻き込みの恐れ。	○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施しています。